

内政

1. ブケレ大統領就任1年

1日、ブケレ大統領は就任1年を迎えた。毎年6月1日、大統領は国会において大統領教書演説を行うが、本年は熱帯暴風雨「アマンダ」への対応のため、ブケレ大統領は大統領教書演説を実施しなかった。なお、5月末の世論調査におけるブケレ大統領の支持率は92.5%であり、高い支持率を維持している。

2. 完全自宅待機命令の終了と経済活動の段階的再開案

(1) 13日、ブケレ大統領は国民向けテレビ放送等を通じ、同日24時をもって3月21日より新型コロナウイルス対策(COVID-19)として実施していた完全自宅待機命令を終了する旨発表した。3日、ブケレ大統領は完全自宅待機命令を15日迄延長する行政令第29号を発令していたが、8日、最高裁憲法法廷が同行政令は違憲であり、政府及び立法府に対し、法整備を行うために4日間の猶予を与える判決を下していた。

(2) 9日以降、政府と立法府の協議が進まない中、13日をもって行政令第29号の効力が失効することを受け、ブケレ大統領は、政府はもはや完全自宅待機命令を継続する権能・手段を剥奪されたとして最高裁憲法法廷を批判し、国民に対し、完全自宅待機命令は終了せざるを得ないが、15日まで自主的な自宅待機命令を継続するよう求めた。

(3) ブケレ大統領は16日より全5フェーズによる経済活動の段階的再開を行う旨述べた。各フェーズの日程は以下のとおり。(注：7月5日、政府は新型コロナウイルスの感染拡大を受け、第1フェーズの適用を7月20日まで延長する旨発表し、これにより、各フェーズの適用期間も以下の括弧内の日程に変更された。)

第1フェーズ：6月16日-7月6日(6月16日-7月20日)

第2フェーズ：7月7日-7月21日(7月20日-8月3日)

第3フェーズ：7月22日-8月5日(8月4日-8月17日)

第4フェーズ：8月6日-8月21日(8月18日-8月31日)

第5フェーズ：8月21日以降(9月1日以降)

3. 新大型病院「エルサルバドル病院」の第1フェーズの開院

(1) 21日、ブケレ大統領は国民向けテレビ放送等を通じ、エルサルバドル・マーケット・コンベンション国際センター(CIFCO)を改築したCOVID-19対策用新大型病院「エルサルバドル病院」の第1フェーズ開院を発表した。

(2) ブケレ大統領は、新病院の第1フェーズとして400の病床(105床：集中治療室、295床：中間治療室)、医療関係者の休憩室、飲食所、レントゲン室、薬局、麻酔室、看護棟、ラボラトリー、血液バンク、ソーシャルワーク用スペース、倉庫、死体保管所が整備され、第1フェーズに

においては2万3千平方メートル強の敷地に非常電源設備を含む施設が建設された旨説明した。

(3) 新病院は第3フェーズまで計画されているが、第3フェーズ開院時には集中医療用病床の数は1,000床となる予定。

4. 政府高官の COVID-19 への感染確認

30日、コナン・カストロ大統領府法務担当補佐官の COVID-19 への感染が確認された。政府高官の COVID-19 への感染が確認されたのはカストロ補佐官が初。

外交

1. 米国による北部三カ国への追加支援

24日、米国国務省は、米国の安全保障の確保及び中米からの不法移民削減を目的として、エルサルバドル、ホンジュラス、グアテマラの三カ国に252百万米ドルを供与する旨発表した。

経済

1. 熱帯暴風雨「アマンダ」への IMF 融資使途変更

政府は、国会に対し、COVID-19によるパンデミック対策のためのIMF融資3億8,900万ドルを国家予算一般会計へ組み込むことを緊急承認するよう改めて要請した。その後、当国国会は当国政府に対し、同融資をCOVID-19のみならず、熱帯暴風雨「アマンダ」による災害復旧にも充てることを承認した。同融資3億8,900万ドルのうち30%にあたる1億1,600万ドルによって、対象とされる262自治体は、より被害の大きいコミュニティへの支援を行えるようになる。

2. COVID-19による公的債務への影響

6月12日、フエンテス財務大臣はメディアインタビューにおいて、当国国会が承認した緊急事態対策のための借款及び債券発行権限30億ドルのうち、100%資金調達が達成できた場合、2020年度の公的債務はGDP比88%から93%になる見通しである旨述べた。

3. COVID-19によるパンデミックのための借入3億2,000万ドルの承認

6月22日、COVID-19対策資金及び経済活動再開のための財源となる借款3件について、エルサルバドル国会における手続が進展した。当国国会は本年3月にCOVID-19対策のために当国政府に対して上限20億ドルの借入手続を進めることを承認しており、今回手続が進展した3つの借款はその一部となる。3つの借款内容は以下のとおり。

(1) 国際復興開発銀行 (IBRD) : 2,000万ドル

本借款は「COVID-19に向けたエルサルバドルの解決策プロジェクト」に充てられる。返済期間25年、猶予期間5年、返済利子1.4%。同借款は今後、国家予算に組み込むための承認を国会である必要がある。

(2) 米州開発銀行 (IDB) : 5,000万ドル

本借款は「エルサルバドルにおけるCOVID-19抑制コントロール及び公共料金手当負担緩和のための緊急解決策」に充てられる。返済期間25年、猶予期間5年半、返済利子2.11%。同借款は

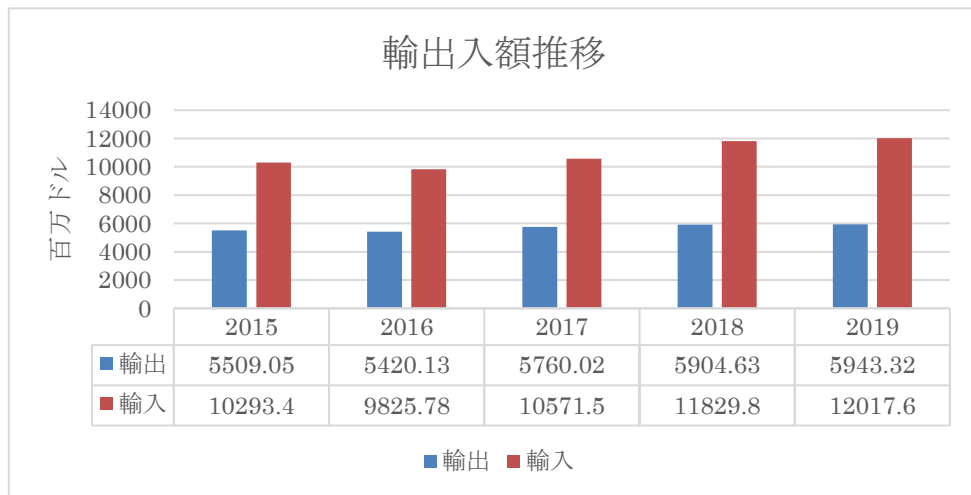
今後、契約についての承認及び国家予算に組み込むための承認を国会で得る必要がある。

(3) 米州開発銀行 (IDB) : 2億5,000万ドル

本借款は「マクロ経済及び財務の持続性のための緊急プログラム」に充てられる。返済期間は契約書名日から7年、猶予期間3年、返済利子3.26%。同借款は今後、契約についての承認及び国家予算に組み込むための承認を国会で得る必要がある。

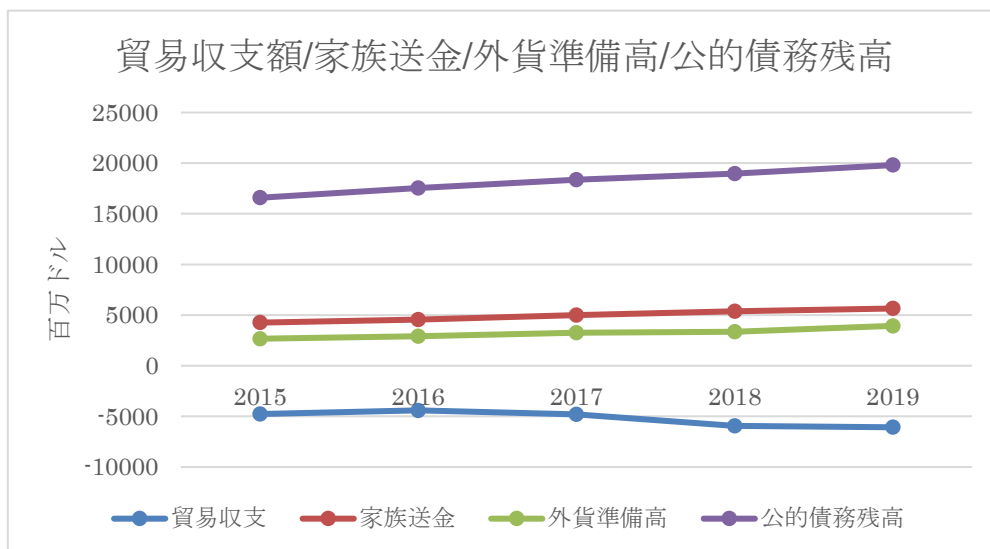
4. IDB Invest による融資 3,750万ドル

米州開発銀行 (IDB) グループである IDB Invest は、当国クスカトラン銀行が中小企業への長期融資を行う原資 3,750万ドルを返済期間5年半で貸し出す旨承認した。本融資交渉は、同銀行の主要株主であるインペリア・インターコンチネンタル (Imperia Intercontinental) によって行われた。同銀行は、この中小企業に対する融資プログラムには中国資本であるラテンアメリカ及びカリブ海諸国のための中国協調融資基金 (el Fondo Chino de Confinanciamiento para America Latina y el Caribe) からの資金も併せて投入している旨発表した。



(当国中銀データをもとに作成)

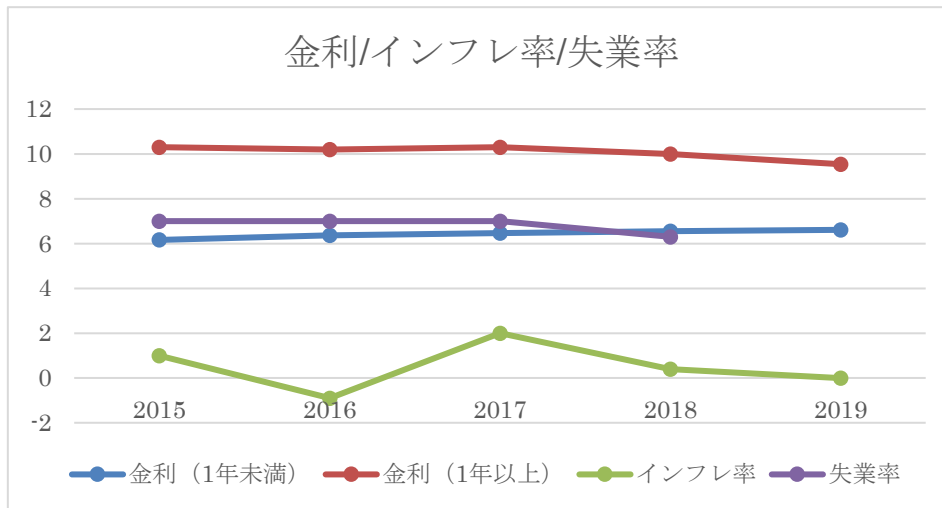
・2019年の輸出額5,943.32百万ドルとなり、前年比0.66%増加した。輸入額は12,017.6百万ドルとなり、前年比で1.59%増加した。



(当國中銀データをもとに作成)

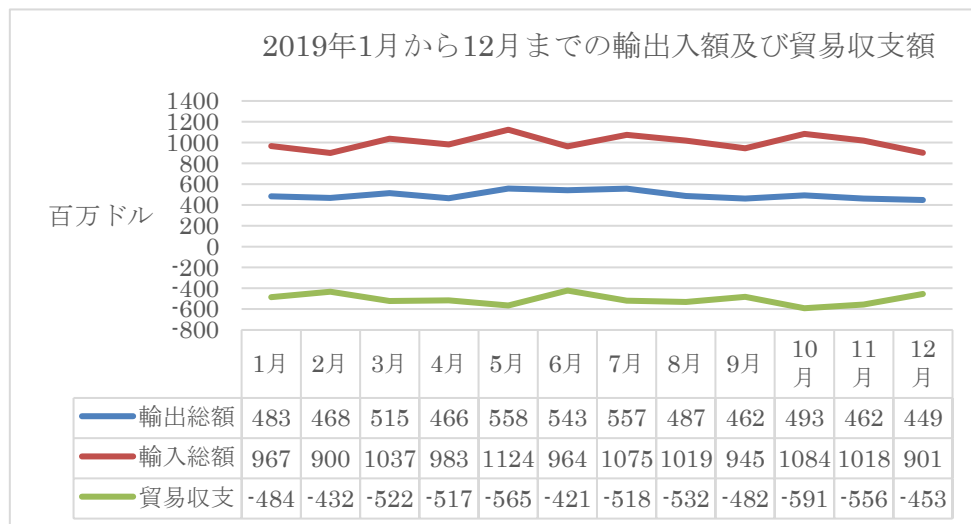
・ 2019年家族送金額は5,650.21百万ドルであった。その内、米国からの送金は全体の94.9%を占め、米国からの送金だけで総額5,364.6百万ドル、成長率5.2%であった。

・ 貿易収支は-6074.2百万ドルとなり、前年比-149.08百万ドルであった。

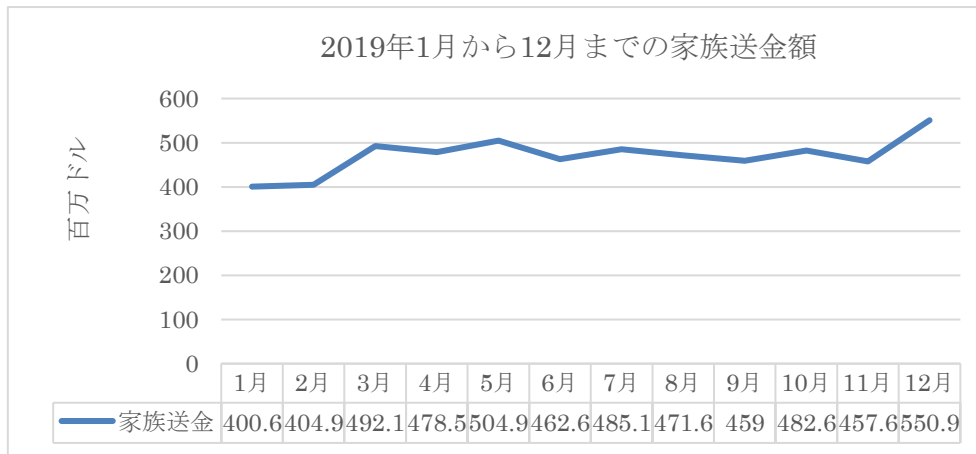


(当國中銀データをもとに作成)

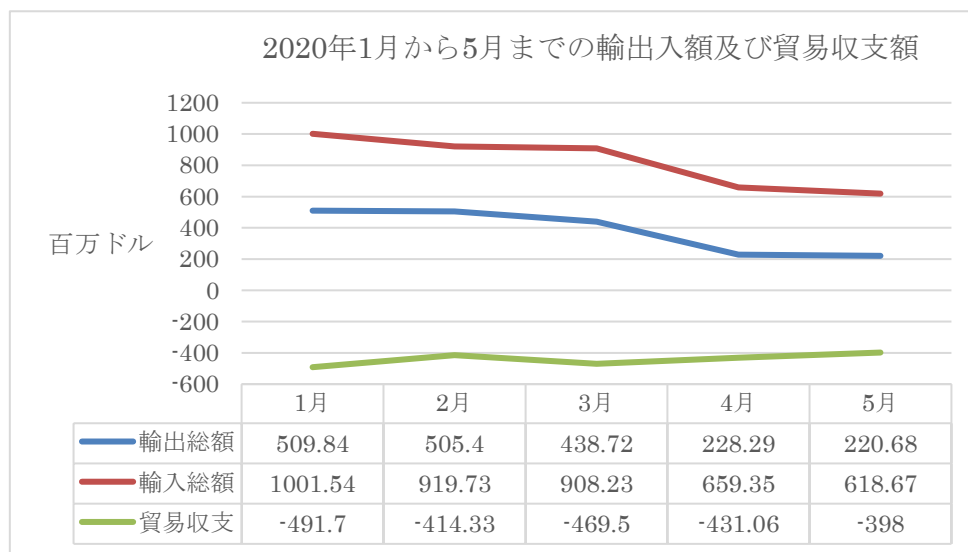
・ 2019年のインフレ率は-0.004%となり、前年と比較し、0.434ポイント減少した。



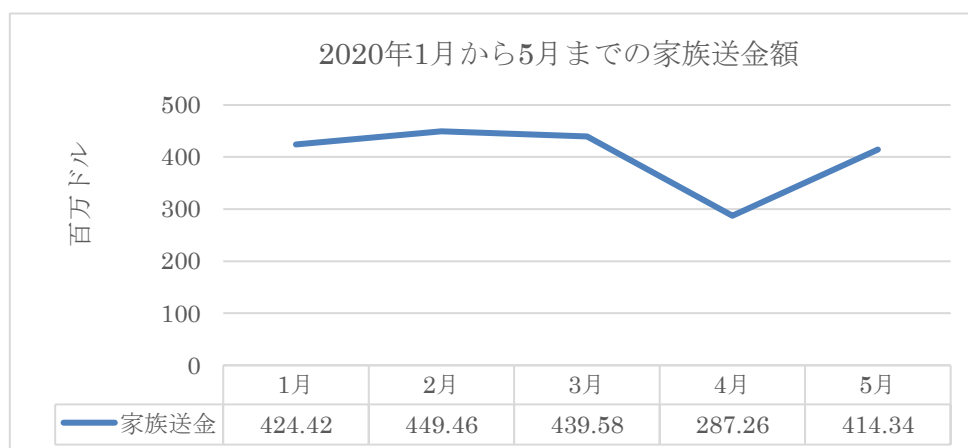
(当國中銀データをもとに作成)



(当國中銀データをもとに作成)



(当國中銀データをもとに作成)



(当國中銀データをもとに作成)

治安

【主要事件・報道】

1. ブケレ大統領就任一年間の行方不明者数（報道）

(1) 検察庁の統計によると、2019年1年間のエルサルバドルにおける行方不明者数は3,202名を記録し、このうち1,387名は発見されている（右発見者数は発見時に死亡している事案も含む）。また3,202名のうち、1,805名はブケレ大統領が就任した6月1日以降の行方不明者数であり、2020年1月1日から5月14日までに記録された行方不明者数733名を足すと、ブケレ大統領就任1年間における行方不明者数は2,583名となり、行方不明者数は増加傾向にある。

【参考】年間行方不明者数

2016年：1,560名

2017年：1,908名

2018年：2,241名

(2) ブケレ政権による治安対策により殺人件数は減少している。一方で、当国の犯罪学専門家は、殺人事件の減少はギャング団が弱体化していることを意味しているのではなく、犯罪組織が、自分たちがコントロール下に置く地域を強固に支配していることを意味すると指摘している。また、強制移住観察所（Observatorio de Monitoreo sobre Desplazamiento Forzado）によれば、2019年の1年間でエルサルバドルでは455,900名が移住を余儀なくされており、そのうち454,000名は暴力の問題から逃れるためのものであった。

【観光地等における危険度レベル】

レベル1: 十分注意区域

レベル2: 不要不急の渡航中止区域

国立ダビッドJ・グスマン人類学博物館(MUNA)	サンサルバドル旧市街
ティン・マリン児童博物館	平生三郎公園
エルサルバドル美術館(MARTE)	サンサルバドル市の動物園
プレシデンテ劇場	プエルタ・デル・ディアブロ
サンサルバドル近郊のゴルフ場	
ベンゴア球場	
サンサルバドル市国立民芸品博物館	
クスカトラン・スタジアム	
サンサルバドル火山	
カフェタロン・フットサルコート	
ラ・リベルタ県のビーチ	
イロパンゴ湖	
サンタテクラ旧市街	
コアテペケ湖	
セロベルデ自然公園	
エル・ピタル山	
ラ・パルマ市	
サンタ・テレサ温泉	

スチット旧市街
サン・アンドレス遺跡
タスマル遺跡
カサ・ブランカ遺跡
サンタ・アナ旧市街
オロメガ湖
エル・ホコタル湖
サン・ミゲル市
オロクイルタ市

	窃盗	強盗	傷害	殺人	恐喝	車両盗難	車両強盗	強姦	交通事故死	配送車盗難強盗	誘拐
2020年4月	173	51	176	144	43	14	10	55	32	0	1
2020年5月	201	67	176	64	64	20	10	111	41	3	0

過去3年間同時期の犯罪件数推移

